

## 第 27 回中四国サミット共同記者会見録

平成 29 年 9 月 4 日（月）16：15～16：25  
大山ロイヤルホテル ロイヤルホール 薫風

### ○司会（小倉鳥取県元気づくり総本部長）

ただいまから、中四国サミットの共同記者会見を行います。発言される方は、社名とお名前を言っていただいた後に、質問をお願いします。

### ○中国新聞

中国新聞の小畑と申します。湯崎知事におうかがいします。北朝鮮の核実験に対する緊急アピールを出されていますが、被爆地の知事として、北朝鮮の核実験について、そして、今回のアピールについて思い、考えをお聞かせください。

### ○湯崎広島県知事

北朝鮮の核実験については、昨日、コメントを出していますので、そのとおりですが、今般、中四国サミットでも平井知事のご配慮によってアピールを出すことになって、皆さんこの問題について、力強く反対というか、北朝鮮に対する抗議というか、そういう気持ちを持っていただいているということに対し、心強く思っています。これは、単に日本に対しての安全保障上の脅威を超えて、人類全体に対する挑戦だと思しますので、そういった気持ちを共有していただけるということで、私としてはうれしく思っているところです。

### ○中国新聞

もう一点。参院選の合区解消についての議論について、湯崎知事からは、緊急対策として参院の定数を増やしてはどうかご提案があって、その趣旨に賛同される意見もあったように受け止めました。この文面には盛り込んでいないわけですが、今後、中四国サミットの形でどのように訴えていくお考えかがわせてください。

### ○平井鳥取県知事

これにつきましては、たった今、飯泉知事が東京の方に、明日の要請に行かれるために、この会から出られたところでありまして、本日のこのアピール文を衆参両院の方に届けていくことになります。いろんなご意見があったわけですが、一番大切なのは、平成 31 年の参議院選挙から解消していくべきだということでありまして、この点において、中四国各県と経済界と全く一致していたわけです。あとは手法でありまして、根本論から言えば、憲法改正が地方自治の本旨の問題も含めて一番真っ当な道だと思いますが、ただ、本件につきましては、複数の県からご意見が出されましたように、定数是正を別の形で図るやり方もあるのではないだろうか、合区問題の抜本的解決について早急に結論を得る、そして国民周知を図る、それが重要でありまして、例えば比例代表と選挙区選挙の定数のあり方を再配分するとか、あるいは、提案の中には、総額を抑える形で定数全体を増やすやり方、こういうことも含めて

検討すべきではないだろうか、こういう趣旨もございました。それも織り込んだ形で、ともかく平成31年からは元に戻してもらいたい、選挙区選挙で必ず各県が代表を送れる、そういう選挙にしてくれというのが問題でありまして、その手法については様々な考え方、選択肢を許容した上で、議決に至ったということでありまして。最終的にこのボールは国会が握ることになります。選挙のあり方は公職選挙法で定められていて、国会の立法裁量の中でありまして。今日のこの声を、衆参両院の方にも届けて、こうした中四国の特殊な事情を汲んだ新選挙制度を確立するように、強く連帯して求めていこうということになりました。

○司会（小倉鳥取県元気づくり総本部長）

それでは、他の方。

○山陰中央新報社

山陰中央新報社の狩野と申します。高速鉄道網の整備の話が出ましたが、山陰新幹線という話が出ましたが、伯備線の高速化という考えもあると思いますが、具体的に山陰新幹線なのか、伯備線なのか、どちらかということまで今回のアピールの中に入れていかれるのか確認したい。

○平井鳥取県知事

これは、関係県ともいろいろと調整した上でということでありまして、今日のところは、そこは明記はしていないということでありまして。問題意識としては、既に新幹線網ができ上がりつつある中で、四国側と合わせて山陰も新幹線計画が基本計画のまま留まっている、これを具体的にどういうふうに展開していくのか、国全体ではっきりさせるべきではないだろうか、これを求めようということでありまして。もちろん、伯備線、山陰本線、あるいは因美線もあるかもしれません。そうしたところの高速化という、最終的な新幹線鉄道網に至る手前のところの高速化の議論を、これで放棄するというわけではなくて、中国と四国の新幹線などという表記にしています。高速鉄道網の整備は、暫定的な鉄道の高速化ということも含めて考えていこうと、今日のところはそこで折り合ったという形であります。

○司会（小倉鳥取県元気づくり総本部長）

他の方、ございませんか。

なければ以上で、共同記者会見を終了させていただきます。

本日は、どうもありがとうございました。